

関係各位

件名：イカ釣り漁況情報【平成28年10月】

直近の各イカ釣り漁船（19t 又は 9t 船）より頂いている操業記録を以下のとおりとりまとめましたのでご報告します。

【スルメイカ】

北海道東部海域で25～30入りサイズ主体に1隻当たり200箱程度のまとまった水揚げがあります。山陰沖、対馬周辺海域ではほとんど水揚げがありません。

（操業記録）**【10月上旬】**

海域	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻・日)	箱数の割合(%)							
				20入	25入	30入	35入	40入	45入	50入	バラ入
①山陰沖(山口～兵庫)	3	12	4.0	0	58	42	0	0	0	0	0
②対馬周辺	4	9	2.3	22	67	11	0	0	0	0	0
⑥北海道(日本海)～青森	6	1389	231.5	11	45	26	6	6	2	2	2

【10月中旬】

海域	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻・日)	箱数の割合(%)							
				20入	25入	30入	35入	40入	45入	50入	バラ入
②対馬周辺	3	2	0.7	50	50	0	0	0	0	0	0
⑥北海道(日本海)～青森	2	354	177.0	0	5	57	11	25	2	0	0

【ケンサキイカ（白いか）】

10月上旬は山口沖から対馬周辺海域において2.5～3立サイズ主体に日によっては一隻で100箱程度のまとまった水揚げがあったようです。10月中旬は一隻当たり50箱程度と水揚げが少なくなっているようです。

本県沖ではほぼ水揚げがなく情報も少ないですが、10月3日に赤碓沖で3～3.5立サイズ主体に45箱の水揚げがありました。

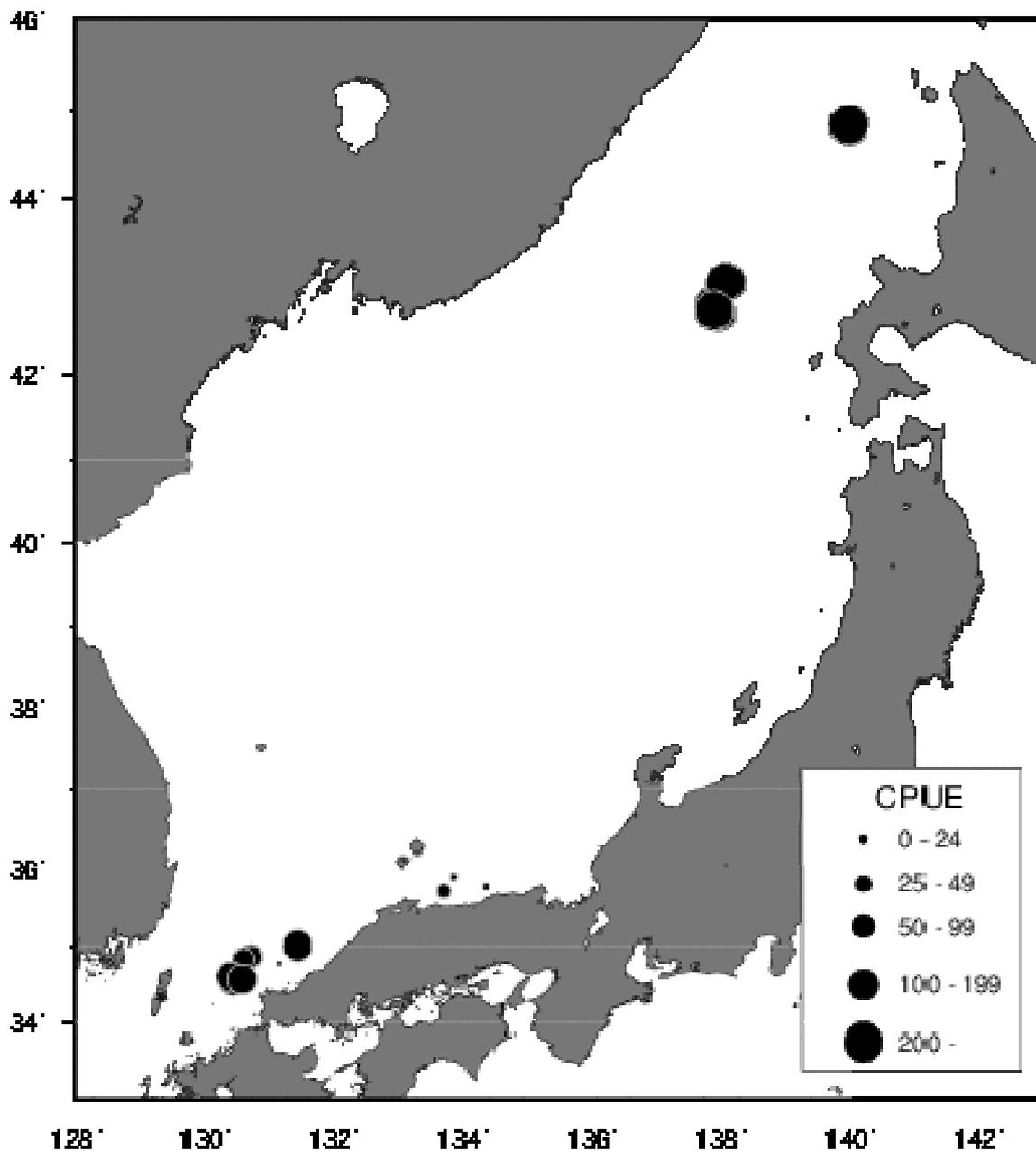
（操業記録）**【10月上旬】**

海域	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻・日)	箱数の割合(%)							
				2立	2.5立	3立	3.5立	4立	5立	6立	入合
①山陰沖(山口～兵庫)	3	178	59.3	4	29	49	11	6	0	0	0
②対馬周辺	4	455	113.75	21	44	24	10	0	0	0	0

【10月中旬】

海域	出漁隻数	合計箱数	CPUE (箱数/隻・日)	箱数の割合(%)							
				2立	2.5立	3立	3.5立	4立	5立	6立	入合
①山陰沖(山口～兵庫)	1	3	3	0	0	0	0	100	0	0	0
②対馬周辺	3	147	49	20	39	33	7	0	0	0	0

(2016年10月のイカ漁場図)



※●の大きさは漁獲箱数【スルメ（生鮮・冷凍）・ケンサキ含む】に比例

イカ釣り漁況情報については水産試験場ホームページに随時更新しますので、参考としてご活用ください。
(URL : <http://www.pref.tottori.lg.jp/247685.htm>)

鳥取県水産試験場 漁場開発室
研究員 藤原 大吾
TEL : 0859-45-4500
FAX : 0859-45-5222